

(科目コード : 1006520006AA)

【改訂】第20版(2014-08-19)

【科目】国語表現演習

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】選択 【学期・単位数】後期・1単位

【対象学科・専攻】生産システム,環境 1年

【担当教員】田貝 和子

【授業目標】

論理的な文章の代表的構成法を理解できる。
論理的な文章を読み、論旨を客観的に理解し、要約することができる。
自己の考えを論理的、客観的に文章で表現することができる。
情報を分析し、図表等を適切に活用・加工することができる。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は22.5時間である。
文章を「書く」日本語表現能力の向上を目指す。具体的には、正確な読解から文章の要約、意見文の記述をする。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：大学生のための日本語表現トレーニング 実践編：福嶋健伸（他）：三省堂：9784385363264

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

演習形式で行う。毎回、何かしらの文章を書く課題を課し、時間内に提出する。

【メッセージ】

授業時間内で文章を書いてもらいます。このため、短時間で文章を書くことが苦手な場合は、単位取得が難しくなる場合がありますので、気をつけてください。

【事前に行う準備学習】

教科書の該当箇所を読んでおいてください。

【成績評価方法】

[後期]授業内課題：100%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	自己の考えを論理的、客観的に文章で表現することができる。	40 %	授業内課題により評価する。
2	論理的な文章を読み、論旨を客観的に理解し、要約することができる。	30 %	授業内課題により評価する。
3	情報を分析し、図表等を適切に活用・加工することができる。	30 %	授業内課題により評価する。

【本校の学習・教育目標】

(E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる

【JABEE評価】

(f) 日本語による論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力および国際的に通用するコミュニケーション基礎能力

【授業計画】(国語表現演習)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回～第3回	小論文を作成する	組み立てプランを考え、レベルの高い小論文の作成方法を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第4回～第5回	文章を読解する	目的に応じた読み方の使い分けを学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第6回～第7回	文章を要約する	要約の際のポイントについて学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第8回～第9回	データを集めて解釈する	データを正しく集めて妥当な解釈を得る方法を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第10回	インターネットを用いて調査する	インターネットを利用した調査の方法について学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第11回	図書館を利用をする	図書館の便利な機能を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第12回～第13回	堅実なレポートの書き方を学ぶ 1	ブレーストーミングを利用し、レポートの書き方を学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習
第14回～第15回	堅実なレポートの書き方を学ぶ 2	レポートの体裁について学ぶ。	授業内でワークシートによる演習を行う。	次回講義の予習及び復習